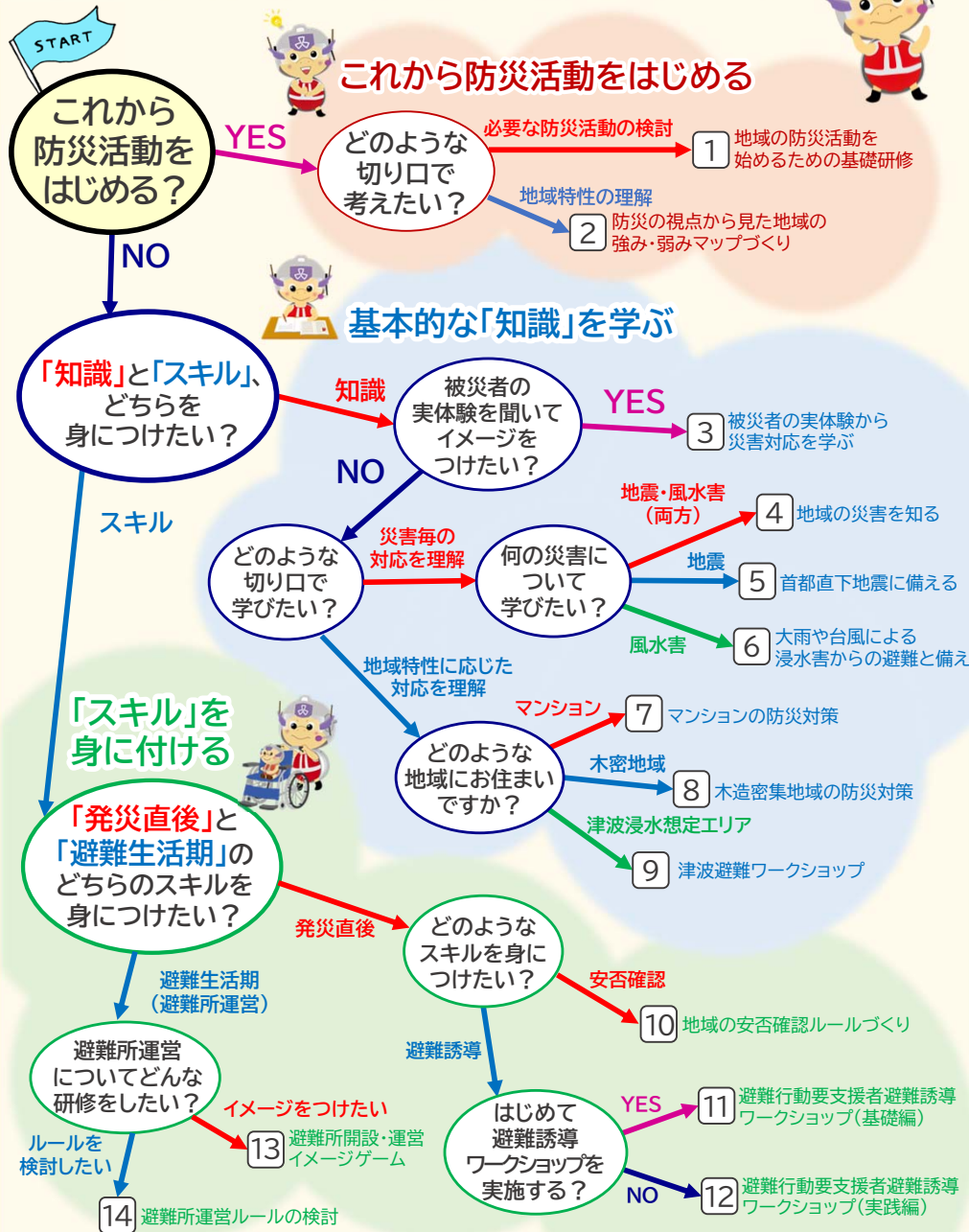


おすすめコースの診断チャート



令和6年度

別紙1

しながわ防災学校

令和6年度
〈前期〉

地域実践コース コース概要



しながわ防災キャラクター
ジージョくん



しながわ防災学校は、

区民の皆さま、防災区民組織、事業者のための学校です。

様々な講義や体験を通じて、防災に関する知識や技術の習得を図り、

しながわの地域防災力を向上させる人材として、

「しながわ防災リーダー」を育成します。



電話:03-6380-9062



FAX:03-6380-9064

主 催 : 品川区防災課(電話:03-5742-6696)
運営事業者: 株式会社サイエンスクラフト

■ 地域実践コースとは

防災区民組織が活動するにあたって、必要な知識を習得するためのコースです。講師が地域に出張またはオンラインで、地域の实情に応じた研修を実施します。

■ 対象

防災区民組織(防災協議会単位・避難所単位での申し込みも可能です)

※ 応募多数の場合は、抽選となります。抽選結果は5月下旬までに事務局よりお知らせします。

■ 実施概要

実施期間 令和6年6月22日(土)から令和6年10月31日(木)まで

実施時間 平日:午前9時30分～午後8時
土日・祝祭日:午前9時30分～午後5時
事前準備のため、実施の1時間前から会場を使用いたします。

定員 20～50名程度

実施会場 町会・自治会館や区民集会所等、申込団体が手配する会場

- 会場の確保および会場との研修当日までの連絡調整は、申込団体が実施してください。
- ワークを実施するメニューの場合、会場の机をグループ形式のレイアウトで研修実施いたしますので机の確保をお願いいたします。
- オンラインでも実施可能です。



■ 研修までの流れ



※1 開催可否の通知は、5月下旬までに事務局よりご連絡いたします。
※2 事前調整は、電話・メール・FAXにより実施いたします。

■ メニュー一覧

メニューはオンラインも実施可能

| No | テーマ | メニュー | 概要 | 形式 | 時間 |
|----|--------------|--------------------------|--|----------|-------|
| 1 | これから防災活動をはじめ | 地域の防災活動を始めるための基礎研修 | 地域の防災力向上に向けて、現在の取り組みを整理し、今後の取り組みについて考える | 講義 + ワーク | 2時間 |
| 2 | | 防災の視点から見た地域の強み・弱みマップづくり | 防災の視点から地域を再確認し、防災上の強み・弱みをマップへの整理を通じて理解する | 講義 + ワーク | 2.5時間 |
| 3 | 基本的な「知識」を学ぶ | 被災者の実体験から災害対応を学ぶ | 過去の災害の被災者による「語り部」動画を視聴し、具体的なイメージを身につける | 講義 + ワーク | 2時間 |
| 4 | | 地域の災害を知る(地震・風水害) | 災害(地震・風水害)の被害と影響、日頃からの備えについて学ぶ | 講義 | 1時間 |
| 5 | | 首都直下地震に備える | 首都直下地震時の被害と影響、避難の考え方(避難場所、経路等)、日頃からの備えについて学ぶ | 講義 + ワーク | 1.5時間 |
| 6 | | 大雨や台風による浸水害からの避難と備え | 風水害発生前後の被害と影響、避難の考え方(避難場所、経路等)、日頃からの備えについて学ぶ | 講義 + ワーク | 1.5時間 |
| 7 | | マンションの防災対策 | 高層マンション特有の災害時の被害や影響、日頃からの備えについて学ぶ | 講義 + ワーク | 1.5時間 |
| 8 | | 木造密集地域の防災対策 | 木造密集地域特有の災害時の被害や影響、日頃からの備えについて学ぶ | 講義 + ワーク | 1.5時間 |
| 9 | | 津波避難ワークショップ | 津波の特性、避難方法や避難の留意事項を学び、今後取り組むべきことについて考える | 講義 + ワーク | 1.5時間 |
| 10 | | 地域の安否確認ルールづくり | 安否確認の必要性や手法について、先進事例から学び、現状と今後の取り組みを検討する | 講義 + ワーク | 2.5時間 |
| 11 | | 避難行動要支援者避難誘導ワークショップ(基礎編) | 避難行動要支援者の避難誘導(避難支援)の方法や留意事項について避難誘導の体験を通じて実践的に学ぶ | 講義 + ワーク | 2.5時間 |
| 12 | 「スキル」を身に付ける | 避難行動要支援者避難誘導ワークショップ(実践編) | 避難行動要支援者に対する地域の組織的な対応の方法と留意事項について避難誘導の対応訓練を通じて実践的に学ぶ | 講義 + ワーク | 3時間 |
| 13 | | 避難所開設・運営イメージゲーム | 地域の避難所を確認し、多様な避難者への対応や配慮すべきことについてゲーム感覚で学ぶ | 講義 + ワーク | 2.5時間 |
| 14 | | 避難所運営ルールの検討 | 避難所に関する過去の課題・教訓を学び、地域の避難所開設・運営時のルール等の改善の方向性について検討する | 講義 + ワーク | 3時間 |